

# 取り付けできない浴槽の確認

## 入浴グリップ [ユクリア] コンパクト130

### ■ ご使用になる前に (取り付ける前に)

#### 1 浴槽壁の厚みを測ってください。

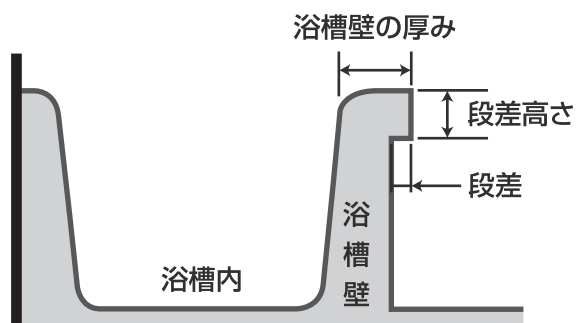
- この入浴グリップは浴槽壁の厚みが **4.5cm~13cm** の浴槽に取り付けられます。

#### 2 浴槽壁に段差がないか調べてください。

- 段差がある場合は **3** にすすみ、調整をしてください。

#### 3 浴槽の段差調整

- 浴槽の外側の段差が12mm以下の場合、付属の厚み調整板にて、段差を調整してください。(段差がなければ、この調整は不要です)



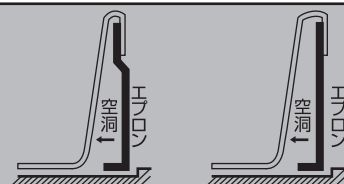
浴槽壁の形状	高さによる区分	厚み調整板による調整方法
 (内) (外)	高さ	7.5cm以上 <input type="radio"/> 特に調整の必要はありません。 4.5~7.5cm <input type="radio"/> 厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。 4.5cm未満 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性に問題がありますので、使用しないでください。
	高さ	4.5cm未満 <input type="radio"/> 浴槽の外壁がタイル面でしっかりしていれば、調整の必要はありません。外壁がその他の場合は、使用しないでください。 4.5~7.5cm <input type="radio"/> 厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。
		7.5cm以上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性に問題がありますので、使用しないでください。
 (内) (外)	高さ	4.5cm未満 <input type="radio"/> 浴槽の外壁がタイル面でしっかりしていれば、調整の必要はありません。外壁がその他の場合は、使用しないでください。 4.5~7.5cm <input type="radio"/> 厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。 7.5cm以上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性に問題がありますので、使用しないでください。

※厚み調整板の枚数の選定は、浴槽の取り付け予定位置にて仮当てを行い、必要な枚数をあらかじめお調べください。

- 浴槽の外側の段差が13mm以上の場合には、段差に合わせた厚みの木板など、しっかりしたものを当てて取り付けしてください。そのまま使用されると、本体フレームが破損するなどして、けがをするおそれがあります。

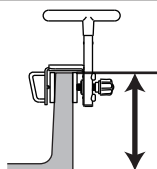
### ご注意

ポリ浴槽などで、浴槽外側のエプロン部が取り外し可能な場合は、取り付けできません。

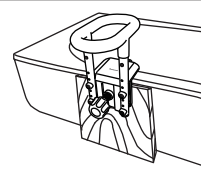


浴槽内外の壁が一体であるが、外壁の強度が弱く正しく取り付けできない場合

壁の補強として、高さに合わせた長さの木板を、浴槽壁の洗い場側に取り付けてください。



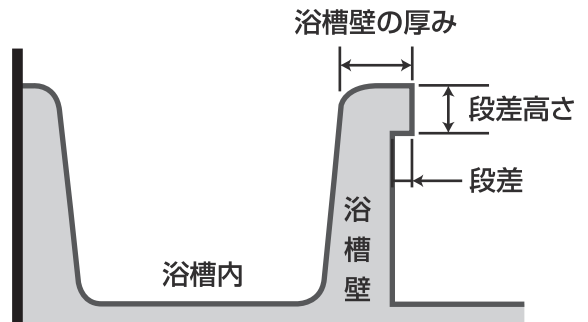
この間の長さにあわせた木板をご用意ください。



■ ご使用になる前に (取り付ける前に)

1 浴槽壁の厚みを測ってください。

- この入浴グリップを取り付けることのできる浴槽は
  - ・130タイプでは浴槽壁の厚みが **4.5cm～13cm**
  - ・200タイプでは浴槽壁の厚みが **12cm～20cm**
 までです。



2 浴槽壁に段差がないか調べてください。

- 段差がある場合は **3** にすすみ、調整をしてください。

3 浴槽の段差調整

- 浴槽の外面の段差が12mm以下の場合は、付属の厚み調整板にて、段差を調整してください。(段差がなければ、この調整は不要です)

浴槽壁の形状	高さによる区分	厚み調整板による調整方法
	7.5cm以上	○ 特に調整の必要はありません。
	高さ 4.5～7.5cm	厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。 
	4.5cm未満	✕ 安全性に問題がありますので、使用しないでください。
	4.5cm未満	○ 浴槽の外壁がタイル面でしっかりしていれば、調整の必要はありません。外壁がその他の場合は、使用しないでください。
	高さ 4.5～7.5cm	厚み調整板の剥離紙をはがして、段差をなくすのに必要な枚数を重ね、浴槽壁の段差部分にお貼りください。 
	7.5cm以上	✕ 安全性に問題がありますので、使用しないでください。

※厚み調整板の枚数の選定は、浴槽の取り付け予定位置にて仮当てを行い、必要な枚数をあらかじめお調べください。

- 浴槽の外面の段差が13mm以上の場合には、段差に合わせた厚みの木板など、しっかりしたものを当てて取り付けしてください。そのまま使用されると、本体フレームが破損するなどして、けがをするおそれがあります。

**ご注意** ポリ浴槽などで、浴槽外側のエプロン部が取り外し可能な場合は、取り付けできません。

浴槽内外の壁が一体であるが、外壁の強度が弱く正しく取り付けできない場合

壁の補強として、高さに合わせた長さの木板を、浴槽壁の洗い場側に取り付けてください。

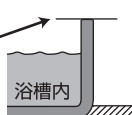
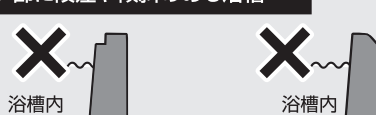
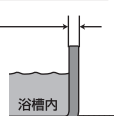


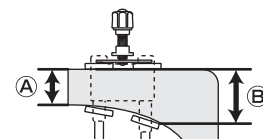

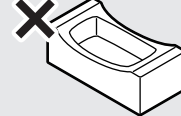
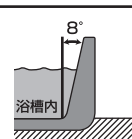
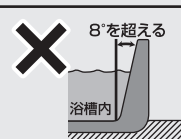
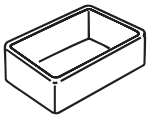


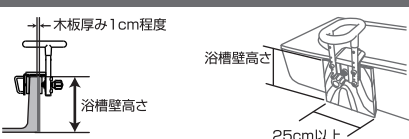

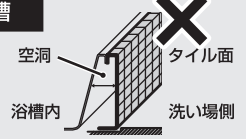
# 入浴グリップ [ユクリア] 130 / 200 ・ コンパクト130 共通事項

## ■ ご使用になる前に (取り付ける前に)

この製品は **取り付けできる浴槽** と、 **取り付けできない浴槽** があります。

必ず **取り付けできる浴槽** に取り付けてください。

記載された浴室環境以外でも使用前に本品がずれ、動かないか十分に確認してください。

	取り付けできる浴槽 下記を全てを満たすこと	取り付けできない浴槽
浴槽の形状	<b>浴槽上フチ部が平らな浴槽</b> 浴槽上フチ部が平らであること 段差や傾斜がないこと 	<b>浴槽上フチ部に段差や傾斜のある浴槽</b> 
	<b>コンパクト130・130：浴槽の壁厚が 4.5 ~ 13cm 200：浴槽の壁厚が 12 ~ 20cm</b>  コンパクト130 及び 130：4.5 ~ 13cm 200：12 ~ 20cm の厚みであること 	<b>条件外の壁厚の浴槽</b> 薄すぎる浴槽  厚すぎる浴槽 
	<b>直線部分がある浴槽</b> ② - ① = 5cm 以内 であること コーナー部等へ取り付けの場合 右図にて算出する 	<b>浴槽壁の両側が膨らんでいる浴槽</b>  <b>浴槽壁の高さが異なる浴槽</b> 
	<b>傾斜が少ない浴槽</b> 傾斜が8°以下の浴槽であること 	<b>傾斜のきつい浴槽</b> 傾斜が8°を超える浴槽 
浴槽の材質	<b>FRP・ステンレス・ホーローの浴槽</b> ・FRP ・ステンレス ・ホーロー 製であること 	<b>木製や大理石の浴槽</b>  内側がぬめり、著しく滑りやすい浴槽には取り付けできません。 <b>著しく劣化した浴槽</b>  10年以上経過した浴槽、表面にざらつきや細かなひび割れ…等がある浴槽には取り付けできません。
浴槽壁の強度	右記のタイプは浴槽壁の強度が足りず、取り付けできません。 上記「浴槽の材質」に適合する浴槽であっても、強度に不安がある場合 (指で押すとたわむ…等)、木板を挟み、商品の固定を安定させてください。  「幅25cm以上 x 厚さ1cm程度 x 浴槽壁高さと同じ」サイズの木板に、浴槽壁からずれたり外れたりすることの無いよう、両面テープを木板外周全周に貼り付け「洗い場側」の浴槽壁に貼り付け固定してください。	<b>浴槽外側のエプロン部を取り外しできる浴槽</b> 判断がつかない場合は、浴槽の施工業者または、お買い上げの販売店にご相談ください。  <b>タイル張りで浴槽壁内部が空洞の浴槽</b> 天面・側面がタイル張りの場合はタイル面を軽く叩くなどで、内部が空洞が確認してください。 

### ご注意

#### 取り付けできない浴槽に無理やり取り付けた場合

- ・手すり外れてバランスを崩し、転倒やけがの原因になります。
- ・浴槽の変形、破損の原因になります。

※取り付けできない浴槽に無理やり取り付けて、浴槽が破損した場合、当社は一切の責任を負いかねます。